



満開の桜の下
4年ぶりの演舞――



5月号の主な掲載記事

- 令和5年度の入園・入学式 P. 2
- 令和5年わくや桜まつりフォトレポート P. 4
- 職員人事 P. 8
- 令和6年4月採用職員募集 P. 13

祝新入園・新入学

桜が観測史上最速で開花した令和5年の春。

各町立幼稚園・こども園・小学校・中学校で入園式・入学式を迎えた子どもたちを満開の桜が祝福。

新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着きを見せ、以前の暮らしを取り戻しつつある中、意気揚々と新たな世界に飛び込んでいきました。





《写真解説》

- ①写真越しにも大きな返事が聞こえてきそう（南幼）
- ②抱っこされてしっかりカメラ視線（さくらんぼ）
- ③大勢に見守られての入場に照れ隠しの笑顔（涌谷幼）
- ④年長さんからメダルをもらって、ハイ、チーズ（ののだけ幼）
- ⑤お手伝いしてもらって氏名点呼（さくらんぼ）
- ⑥お母さんもびっくりな大きな返事（涌谷幼）
- ⑦緊張の糸がとけて笑顔の退場（涌一小）
- ⑧7人でもキラキラ輝く籠白パワー（籠白小）
- ⑨小学生として希望に満ちたまなざし（月将館小）
- ⑩中学校での生活に向けた抱負を述べる新入生代表（涌谷中）



4年ぶりの人馬一体の勇姿 とうほくばんばきょうぎたいかい 東北轆馬競技大会



最大約1トンに及ぶ重量を御者と轆馬が人馬一体となり、2つの障害に挑む東北轆馬競技大会が、コロナ禍を経て4年ぶりに開催されました。コロナ禍や物価高騰などにより轆馬を手放す馬主が増えたため、4年前に比べ出場頭数は大きく減りましたが、宮城県内をはじめ、岩手県や青森県から10頭の轆馬が集い、人馬一体の勇姿を楽しみに集まった観衆を魅了しました。





満開の桜吹雪と共演

桜縁フェスタ

平成31年春に、郷土芸能ショーの後継イベントとして、有志の皆さんによって初開催された桜縁フェスタ。4月9日(日)に、桜が満開の城山公園野外ステージで4年ぶりに開催され、涌谷町内12団体のほか、山形県大石田町からも最上川芭蕉連の皆さんが出演し、花見客でにぎわう城山公園を自慢の演舞や歌唱によって大いに盛り上げました。



涌谷町の子育て環境が充実 幼保連携型認定こども園こどもの丘が開園

4月8日(土)に、わくや天平の湯下に建設中だった幼保連携型認定こども園こどもの丘で開園式が開かれました。

こどもの丘は、世代館を利用し、小規模保育事業や子育て支援センターを運営してきた社会福祉法人遊創の森により整備され、定員102人に対し50人が入園しました。園舎には、東北の杉や赤松がふんだんに使用され、木の香りで包まれており、光をたくさん取り入れられるよう設計され、温もりある内装となっています。



災害時の電力確保の備えとして 宮城三菱自動車販売と協定を締結

3月17日(金)に、涌谷町と宮城三菱自動車販売株式会社は、「災害時における電動車両と給電装置の貸与に関する協力協定」を締結しました。

この協定により、涌谷町内で自然災害や大規模停電などが発生した際には、蓄電池を搭載した車両などが貸与されます。

貸し出される「アウトランダーPHEV」は最大で、一般家庭の12日分の電気をまかなえ、町では移動電源車や避難所の非常用電源として活用する予定です。



涌谷町ボランティアの会が主催 桜まつりを前に城山公園を清掃

4月4日(火)に、4年ぶりに本格開催となるわくや桜まつりに向けて涌谷町ボランティアの会の皆さんが、城山公園の周辺の清掃活動を行いました。

清掃活動には、東北電力株式会社や東北電力ネットワーク株式会社、株式会社菊森建設工業、社会福祉法人共生の森の皆さんが参加。清掃活動自体も数年ぶりの実施であったことから、参加された皆さんは、久しぶりに顔を合わせ、会話を楽しみながら、城山公園の美化に取り組んでいました。



町行政の一助として かみでん里山公社から100万円の寄附

3月24日(金)に、加美町の地域電力事業の一環として設立された株式会社かみでん里山公社から大崎地域1市4町にそれぞれ100万円が寄附されました。

世界的なエネルギー価格の高騰に伴い電気料金が値上がりしており、多くの公共施設を有する自治体の財政負担が増大している中、先を見通せないエネルギー情勢および各自治体の状況を鑑み、地域新電力事業による地域還元として寄附が実現しました。



涌谷町に新たな風を みずさわまさと 水澤真人さんが地域おこし協力隊に就任

4月3日(月)に、涌谷町地域おこし協力隊に水澤真人さんが就任しました。

水澤さんは、石巻市からの転入で、これまでフリーランスでウェブマーケティングの事業を展開してまいりました。今後、これまで培ってきた知識を生かし、涌谷町の事業者の皆さんのインターネット上での販路開拓支援や涌谷町のふるさと納税や交流人口増加に資する情報発信の強化などに携わってまいります。



地域おこし協力隊が企画運営 感覚アートまるしえを開催

4月9日(日)に、天平ろまん館において、涌谷町地域おこし協力隊の宮澤夫妻が企画・運営した感覚アートまるしえが開催されました。

涌谷町や近隣自治体で活動するハンドメイド作家や菓子店が一堂に会するマルシェをはじめ、和服をリメイクした衣装や厚紙で作られた甲冑の着付け体験、アカペラやオカリナのコンサートなど、世代を問わず五感で楽しめるイベントとして大いににぎわいました。



子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告 わくわくパラダイス～缶詰工場を見学しよう～

3月29日(水)に美里町にある株式会社木の屋石巻水産美里町工場に伺い『わくわくパラダイス～缶詰工場を見学しよう～』を開催しました。

缶詰ができるまでの説明を聞いてから製造ラインを見学し、工程を間近に見せていただきました。タイム缶詰作りでは、缶に絵や文字を書いて数年後の自分へのお手紙や思い出のおもちゃなどを入れ、手動式の器具を使って自分でフタを閉じました。試食タイムでは、缶詰ができるまでのことや木の屋さんのことなど色々知ることができました。発見と学びの楽しい時間を過ごせました。

遠藤釈雄町長コラム

4年ぶりに沸き立つ涌谷町

新型コロナウイルスの感染拡大が一定の落ち着きを見せたということで、4年ぶりに桜まつりが例年どおりの規模で開催された。

過去最速の開花宣言からあっという間に満開を迎え、散ってしまった桜ではあるが、以前と変わらぬほどのお花見の見物人が訪れてくださり、涌谷町の春が久々ににぎわった。世の中や桜が咲く環境は変化し続けるが、桜を愛でる皆さまの気持ちは変わらないものだと感じながら、人々を惹きつける涌谷町の春のすばらしさを実感させられた。

《遠藤釈雄町長の公務(3月16日～4月15日)》

- 3月17日(金) 籠岳白山小学校卒業式 (籠岳白山小)
- 3月22日(水) 宮城県市町村非常勤消防団補償報償組合議会 (仙台市)
河南築館線道路説明会 (籠岳公民館)
- 3月24日(金) 令和5年第1回大崎地域広域行政事務組合議会 (大崎市)
- 4月 2日(日) わくやの朝市開会式 (町内)
- 4月 4日(火) 小中学校転入及び新任教職員宣誓式 (役場)
- 4月14日(金) 民生委員児童委員協議会総会 (町内)